

東北学院中学校・高等学校だより

# LIFE LIGHT LOVE

2021. 12. 28 / vol. 8

東北学院中学校・高等学校  
の日々を紹介します。  
「LIFE LIGHT LOVE」は  
「命・光・愛」を指す本校  
のスクールモットーです。



## キャンドルの灯火 クリスマス礼拝

12月24日(金)午後、クリスマス礼拝が捧げられました。今年度も昨年度同様、新型コロナウイルス感染症対策として、生徒は各教室においてオンライン形式で捧げました。キャンドルサービスや讃美歌など、事前に撮影・録画されたものを視聴する場面もありましたが、普段とは違う厳かで特別な気持ちでクリスマスを迎えることができました。



## 特色ある授業を紹介します

### 東北学院大学コース 高校3年 「プレカレッジ」

12月13日(月)、七十七銀行と市役所の方による出張講義「高校生のための起業家レッスン」が行われ、講話に加え、代表生徒とのパネルディスカッションを行いました。

### 高校3年 寺嶋大空さん(富沢小・学院中出身)



小さい頃から車に興味があり、将来は輸入車の中古販売などの自動車販売業に携わりたいと考えています。講話の中で、10代で起業している人がいると聞き、どのようにすれば融資をしてもらえるかと質問すると、「事業計画書が必要で、10代のうちは親の援助も不可欠」など、詳しいお話を聞くことができました。大学進学後は、これらをヒントに経営学部で学びを深め、夢の実現に向けて努力して行きたいと思います。



## 中3学年 クラス別研修を行いました

12月15日(金)、中学3年生は修学旅行の代替行事として、5つのコースに分かれてクラス別研修を行いました。当日は目まぐるしく変わる天候に翻弄されたコースもありましたが、学校を離れクラスメイトとともに、楽しみながら研修を行うことができました。



A組 石ノ森萬画館&木の屋水産工場コース

B組 南三陸SDGs&絵付け体験コース

C組 角田宇宙センター

&フルーツパーク仙台あらはまコース

D組 るぽぽの森コース

E組 宮城オルレ奥松島&KIBOTCHAコース

## 薬物乱用防止教室が行われました

12月7日(火)、講師に学校薬剤師大内栄一さん(学院中高OB)をお招きし、薬物乱用防止教室が行われました。中2・高1学年の生徒が参加し、熱心に講話を聴く姿がみられました。

中学2年 鈴木加唯斗(かいと)さん(新田小出身)

イラストで具体的に依存性を学ぶことができました。特にエナジードリンクの悪影響は初めて聴いたのでとても新鮮でした。

高校1年 高橋零生(れお)さん(宮教大付属中出身)

エナジードリンクの話を入り口として、薬物乱用というこれまで馴染みのなかった話題を身近に感じる事ができました。

## 北陸学院高校と交流しました

11月30日(火)午後、北陸学院高校の修学旅行の一環として、2年生110名が来校し、交流の機会を持ちました。礼拝の後、両校の代表生徒による学校紹介や、本校の東日本大震災時の対応、生徒会の被災地交流について

説明をしました。

短い時間でしたが、有意義な交流となりました。



## リレーエッセイ 3L日記

**宗教部部长 松井浩樹**

本校ではクリスマスの準備期間であるアドベントに合わせ、「クリスマス月間」としてツリーを設置し、日々クリスマスにちなんだ聖書箇所を読んでいます。そもそも「クリスマス」とは、英語の「クライスト」

と「マス」が組み合わさった言葉です。「クライスト」はキリスト、「マス」は礼拝で「キリストを礼拝する」のが「クリスマス」本来の意味となります。クリスマス・セール、クリスマス・ディナーショーなどのにぎやかな言葉とは少し違ったものとなります。「キリストを礼拝する」本来の視点も踏まえて、良いクリスマスをお過ごしください。



## クリスマス特集

**礼拝オルガニスト 小野なおみさん**

オルガンの演奏台に座ると、生徒たちの様子がよく見えます。しっかり聖書の文字を追っている生徒や、眠気と闘っている生徒。讃美歌の声は学院大生よりも大きいです。讃美歌最後の「アーメン」がやけに大きくなるのは、中高ならではの可笑しさです。男子だけのクリスマス礼拝での演奏は、毎年の楽しみです。キャンドルサービスの厳粛な雰囲気。ボーイソプラノが美しいハレルヤコーラス。初めて女子生徒を含めての来年のクリスマス礼拝も今から楽しみにしています。



**今月の聖句 12月 ヘブライ人への手紙 13章 20節~21節**

平和の神が、御心に適うことをイエス・キリストによってわたしたちにしてください、御心を行うために、すべての良いものをあなたがたに備えてくださるよう。